

ニュースレター 2017年4月号 (ウガンダセンターからお届けしております)

皆様、いかがお過ごしでしょうか？3月21日より第14回アフリカスタディーツアーが始まりました。7日目の本日は、ウガンダの西、クイーンエリザベス国立公園に野生動物を見にきております。参加者の皆様は、ボートサファリに行っておりますので、私はホテルのラウンジで鳥のさえずりを聞きながら、ニュースレターを作成しております。スタディーツアーにつきましては、下記をご参照ください。

ホームページ <http://childrenhope-ug.com>
フェイスブックページ <https://goo.gl/hytQkj>

1. ニュース

■学費、給食支援 2017年3月2日

ニニちゃん（ナーサリースクール）、ガビン君（1年）、サラマちゃん（12才6年）、ホープちゃん（1年）、ナマスバちゃん（8才3年）、学校が始まり2週間がたちました。お陰様で、皆元気で、勉強は楽しく、給食も美味しく頂いております。ご支援をありがとうございます。

☆ご支援、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

☆子供たち、<http://childrenhope-ug.com/coop>

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170302.html>

■株式会社 REM 堀研太郎様よりご支援が届きました 2017年3月3日
株式会社 REM 堀研太郎様よりあたたかなご支援が届きました。支援しているシングルマザーさんや子供たちは、学校が始まり本当に喜んでおります。支援している子供たちは、教科書や文具は非常に不足しておりますのでお渡し致しました。「自分では、とても買えませんので、

大変助かります！」と、大変嬉しそうでした。本当にありがとうございます。

- ・ ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>
- ・ 子供、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170303.html>

■シングルマザーさんの手芸品が売れました 2017年3月6日

日頃より、コツコツと作っております、シングルマザーさんの手芸品が売れました。川上美也子様より、売上が届きましたので、支援している地域へお届けさせていただきます。本当にありがとうございます！

★ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

★シングルマザーさんの様子、

<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170306.html>

■新しい土地（支援している地域） 2017年3月7日

毎月ご支援をくださっておりますマンスリサポーター様より、真心のご支援が届きました。支援している地域では、嬉しいニュースが続きます。以前お伝えしましたように、新しい土地を3つ手に入れました。シングルマザーさんの雇用問題を解決する為に、畑や養鶏などを一生懸命に頑張っています。少々不足気味の用具などの資金をお渡ししました。

★湯浅夏奈様、simozurukiyosi様、他善意のご支援者様、本当にありがとうございます。

支援など、地域の様子、

<http://childrenhope-ug.com/new/u20161226-2.html>

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170307.html>

■支援地域・子供の様子 2017年3月8日

シングルマザーさんは一人で2人の自閉症のお子さんを育てています。現状は、旦那に暴力があり、隠れて暮らしているので、大変苦しい環境です。シングルマザーさんは働きたいのですが「子供から目が離せない状態」ですので、地道に手芸品を作ることしかできません。お薬代や、日用品に、とても困っているようでしたので、お渡し致しました。大変喜んで、感激して下さいました。

手芸品につきましては、

<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170308.html>

■サポーターさんからの声 2017年3月9日

子供たちへ

O様より、

「学校に通うことができるのは、二人が頑張っているからこそ。チルドレンホープの方やスクールの先生の教えを守って自分の人生を楽しんでほしい。勉強も遊びも笑顔いっぱい頑張るね。病気をしないように、元気で。いつか、会いましょう」

O様より、

大変な時期に出会えたのもご縁です。「お互い様」の気持ちでちょっとお助けしただけで今を頑張っているのはナマクラさんです。いつかお会いできる日を楽しみに今をお互いに頑張りましょう～～。

T様より一部

「他のアフリカ諸国ではまだほとんど支援のない地域が多くあり

悲惨な状況が続いていることも事実でそのことにはやりきれない思いを感じています。ウガンダでは、チルドレンホープの皆さんのご尽力で少しずつ生活環境が改善されていることにきっと地元の人々は感謝していることと思います。健康に留意され、活動がますます発展していくことを願っております」

M様より一部

「チルドレンホープの皆さんのお陰で、たくさんのウガンダの人たちが助けられているのは素晴らしいことです。これからも、よろしくお願いいたします」

I様より一部

「楽しみですね。せっかくの学生生活なので、いっぱい学びながら仲間達と楽しく過ごしてほしいです」

サポーター様のお陰で、毎日の活動があります。いつも、ありがとうございます。

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170309.html>

■マンスリーサポート 2017年3月11日

毎月地道に続けてくださっております、マンスリーサポーター様のお陰で、支援する地域は、段々と生活の向上が見られ大変助かっております。今までは、ひどい生活環境で嘆いておりました。お陰様で当団体の手助けもあり、仕事を見つけております。ある女性は、畑を耕し、野菜の売れた資金で家賃を払うなど、生活はギリギリですが、今までとは違い、楽しみと幸せを感じられるそうです。

・今回は要望が多かった、薬代、慢性的に栄養不足ですのでハーブのサプリメントなどをお渡ししました。

makimaki senda様、堀研太郎様、荒木竜也様、匿名をご希望のあたたかなご支援者様、誠にありがとうございます。

ご支援などは、 <http://www.childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170311.html>

■マンスリーサポート2 2017年3月14日

日頃からご支援を下さっておりますサポーター様より、真心のご支援が届きました。支援している地域では、懸命に生きるシングルマザーさんたちが、50名を超えて暮らしております。収入は、月に5千円程度です。しかし、子供の食費やミルク代は、同じくらいかかってしまいます。どう頑張っても、家賃や医療費、そして日用品を買う資金がありません。強く働く女性に、皆様のご支援をお届けさせて頂いております。長年の、あたたかなご協力を、心から感謝しております。

☆ご支援など、 <http://www.childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20170314.html>

■マンスリサポート3 2017年3月17日

毎月のご支援を続けて下さっております、サポーター様からの、ご支援が届きました。あたたかなご支援は、支援している地域の困っている人たちにお届けしております。先日、支援地域のお子さんが、マラリアで苦しんでおりました。ケアをしている、地域の皆さんから「薬や治療費は本当に高く、費用が無く困っている」と、連絡がございました。サポーター様の、あたたかな真心は、お薬代や治療費としてお渡ししました。匿名をご希望のサポーター様、逢見篤太様、誠にありがとうございます。

ご支援など、 <http://www.childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170317.html>

■支援地域の現場視察へ 2017年3月21日

昨年から、新しい土地が増え、事業を始める人も多く、大変嬉しい毎日です。支援している地域へ、視察に向かいました。

約1200坪の畑や、レストラン、小売店を経営するシングルマザーさんに不足しているものをお渡ししました。

◎サポーター様からの、あたたかい真心のお陰で、皆さん大変助かっております。匿名ご希望のサポーター様、住田治喜様、ありがとうございます！

☆ご支援など、 <http://www.childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20170321.html>

■スタディーツアーが始まりました 2017年3月22日

今年で、第14回目のスタディーツアーが始まりました。今回の参加人数は2名と少ないですが、支援地域の視察や、村の生活体験、サファリ、武道館建設プロジェクト完成の視察など、の内容になっております。3月21日、成田国際空港から出発いたしました。

◎スタディーツアーの様子、詳細など、

<http://childrenhope-ug.com/sisatsudan.html>

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170322-1.html>

■石原久子様よりご支援が届きました 2017年3月22日

日頃からご支援を下さっております、石原久子様より、ご支援が届きました。支援している地域では、段々と、自立する女性が増えて感謝しております。小さな販売店、ローカル・レストラン、畑等の仕事をスタートし、自立をしております。小さなお子さんを抱えての生活です。当団体からの手助けも必要です。

★毎日の、石鹸、日用品などをお渡しし大変喜ばれました。あたたかいご支援をありがとうございます！★

◆ご支援などは、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170322-2.html>

■ご支援がございました 2017年3月24日

株式会社ツカサ代表取締役社長・山中憲一様より、ご支援とお米が届きました。真心のご支援は、アフリカの子供たちと、シングルマザーさんにお届けしております。お米は150キロ届きました。日本に帰国の際は、いつも会合を設けてくださり、応援を続けて下さっております。あたたかいご協力を心から感謝しております。

★ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170324-1.html>

■マラリアの子供にお薬をお渡ししました 2017年3月24日

支援している地域へ視察に行くと、マラリアで苦しんでいる子供がいました。今にも、倒れそうでしたので、病院へ連れて行き、点滴とお薬を頂きました。現在は、容態も安定していて、一安心です。今月も、マンスリサポーター様のお陰で、幼い子供の命が助かりました。小松恵美様、マンスリサポートの匿名をご希望のご支援者様など、本当に、ありがとうございました。

◎ご支援の詳細など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170324-2.html>

■ガング村の支援地域へ 2017年3月28日

スタディーツアーの皆さんと、支援地域の視察へ行きました。こちらでは、孤児たちを受け入れてるナーサリースクール、養豚、養鶏、などを運営しております。ナーサリースクールでは、現在約20名の子供の面倒を見ておりますが、家庭の事情から、学費を払えたり、払え

なかつたりの子供ばかりです。日常的に、お薬や食料も、不足しておりますので、皆様のご支援をお渡し致しました。

◆石澤邦夫様、山口直子様、加藤好佳様、後藤様、匿名ご希望のご支援者様等、あたたかなご支援を、本当に、ありがとうございます。

●ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

●子供は、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20170328.html>

■モリノ SHOP、畑、豚、鶏などの様子 2017年3月29日

日頃から、シングルマザーさんの暮らしに、ご支援を下さっております。森野熊男様より、ご支援が届きましたので、お届けしております。以前からお伝えしておりますが、新しく大きな土地を購入できましたので、そちらに畑、豚、鶏等の活動しております。畑に大きく育ったバナナ、とうもろこし、キャッサバ、豆などは、自分たちの食事のほか、売ることも出来ます。そして、家賃がかからないように、小さな家を建設中です。また、ご協力頂いた、レストランやSHOPなどもお陰様で、順調です。本当に、ありがとうございます！

☆ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ

<http://childrenhope-ug.com/new/u20170329.html>

2. 活動報告

3. イベント

ボランティア募集

ボランティア募集内容

2016年11月より、宿泊施設が増設されました。新事務所移転につき、しばらくお休みしていたボランティアさんを再び募集します。

【明日への希望を一人でも多くの子供たちへ】私たちは、アフリカ東部に位置するウガンダで子どもたちの生活の安全と人権が守られる社会の実現を目的として活動しています。

具体的には里親募集、食糧や衣料などの提供、水浄化活動、手芸品作りといった活動を通じて、エイズ孤児や貧困家庭の子どもたちの自立支援とエイズに脅かされるコミュニティの自助、自立を促す活動を行っています。

“孤児”という状況に置かれ住む家や食べ物がなく、生活用水を得るために1日数時間かけて水運びをする、学校にも通えない。

生まれ育った環境を除けば、彼らは日本の子どもたちと何一つ変わりません。

そんな彼らの笑い声が響き、未来を担う子どもたちが希望を持って生きられる社会の実現へ向け、あなたの力を是非お貸し下さい。

ボランティアへのご参加をお待ちしています！

◆ご協力内容

1 教育支援プロジェクト

チルドレン・ホープの支援するナーサリースクールや小学校で、日本語やその他の教科を教えたり、体育、芸術（絵、ダンス）など、子供たちのサポートと協力をする。エイズ孤児院で子供たちと生活をともにしお手伝いをする。

2 武道教育プロジェクト

空手、柔道、合気道、その他スポーツ指導等のお手伝いをする。

3 手芸品作り

シングルマザーさんへ自立の一貫としてペーパービーズを作りや手芸品を作成しております。

ペーパービーズ作りや手芸品作りの商品開発、アイデアなどのサポートと協力をする。

4 各プロジェクト

貧しい地域の方の自立への第一歩として様々なプロジェクトを行っております。

モリンガ畑、養豚、養鶏、小売店などのサポートと協力をする。

5 広報活動

事業の内容や感想の記事を書きいただき、写真や動画などを現地にて撮影、編集し、ホームページやFacebookに掲載する、季刊誌の写真、記事などを作成し、発行に協力する。

他にも色々とお手伝いを必要としておりますので、お気軽にご相談下さい。

◆料金表

☆5日間～1ヶ月コース、体験見学コース、滞在費3万円（5日間でも1ヶ月と同じ金額になることをご了承下さい）協力金3万円

☆3ヶ月コース、滞在費9万円、協力金3万円

☆半年コース、滞在費18万円、協力金3万円

滞在費に含まれるもの：滞在中の食費、宿泊費、移動交通費等

・滞在費にサファリツアーや小遣いなどは含まれておりません。（詳しくはご質問下さい）

・協力金とは、現地で活動を支援するための協力金で、現地事務所の運営費などに使用されます。

お問い合わせは <http://form1.fc2.com/form/?id=591035>

新規会員募集のご案内

チルドレン・ホープでは、新規会員を募集しています。チルドレン・ホープの活動にご協力いただける方、国際協力事業にご協力いただける方など、国際交流に関心をお持ちの方は、この機会にぜひご加入ください。たくさんのご応募をお待ちしています。

▼入会案内

チルドレン・ホープの活動に賛同し継続的にご支援をしていただける
会員を募集しています。

▼正会員 年間費

個人会員 一口1万円

法人会員 一口5万円

▼賛助会員 年会費

個人会員 一口5千円

法人会員 一口2万5千円

▼申し込み手順

1. 氏名・フリガナ・メールアドレス・住所・電話番号を付記の上、下記お申し込みフォームへ。
2. 正式に会員として加入された後で、リンク先のいずれかの口座に指定の年会費をお振込み。

(銀行振込手数料はそれぞれの銀行基準によります)

お申し込みフォーム <http://form1.fc2.com/form/?id=591042>

お問い合わせ <http://form1.fc2.com/form/?id=591035>

それでは、今月号もこの辺で。